国土交通省　Press Release

記 者 発 表

平成２９年　７月　４日
国土交通省 東北地方整備局
湯 沢 河 川 国 道 事 務 所

七夕の夜、湯沢市中央公園「力水」で”カンパ～イ”！

～　全国プロジェクト「ミズベリング」に参加しませんか　～

市民や企業、行政が一体となり、水辺から新しい街づくりを始めようとする全国プロジェクト「ミズベリング」を計画しております。

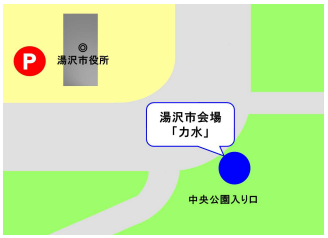
昨年に引き続き今回で３回目！「７月７日、午後７時７分、１万人がタナバタイムに乾杯すれば日本の水辺はちょっといい感じ！」をキャッチフレーズにして、全国各地で盛り上がりを見せております。各地での取り組みは登録されており、７月３日現在、１００ヶ所を超えました。

”飲むと力が湧いてくる”皆様に愛されている「力水」！七夕の夜、７時７分、何か飲み物を持ち寄って”カンパ～イ！”をしませんか？七夕飾りや短冊に願いを込め、ご一緒に如何でしょうか。誰でも参加ＯＫ！無料です！

○　平成２８年度の「ミズベリング」では、東北６県で、約１，５００名（４２団体）が参加、因みに、１年目の２７年度は８２６名で、大幅に増えております。
○　湯沢管内では、湯沢市中央公園「力水」前に集合し、「カンパ～イ！」

◆　**日時：　平成２９年７月７日（金）午後７時７分**

◆　**場所：　湯沢市中央公園「力水」前**




昨年度の”カンパ～イ！”

◆　**概略のスケジュールや内容等**

- １８時３０分　「力水」前に集合
  ※　趣旨に賛同される方、どなたでも参加できます。無料！
  ※　”カンパ～イ！”のための飲み物を持参してください！
- １８時３０分～　七夕の飾り付けや、願い込めての短冊の作成と飾り付け
- １９時０７分　みんなで「カンパ～イ！」で、記念写真を撮影
  ※　写真はインターネットの「ミズベリング」のサイトに投稿
- １９時３０分　現地解散

＜発表記者会:秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲支局・湯沢支局、秋田県南日々新聞、秋田民報＞

問 い 合 わ せ 先

◆　国土交通省　東北地方整備局　湯沢河川国道事務所
〒012-0862　秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2
副所長（河川）　齋藤 茂則（内線204）　(代表)0183-73-3174
建設専門官　鈴木 恵吉（内線401）　(直通)0183-73-5300

MIZBERING

1万人がタナバタイムに乾杯すれば日本の水辺はちょっといい感じ!



水辺で乾杯

2017年 7月 7日 午後7時 7分

全国一斉同時乾杯

まずはWEBサイトで乾杯宣言しよう https://mizcan.mizbering.jp/

全国の開催場所がわかります。

MIZBERING 7.7 水辺で乾杯 MIZCAN

最も身近ないつもの水辺を創造的にイメージする人が増えると
知らなかった地域の魅力がきっと見つかる。

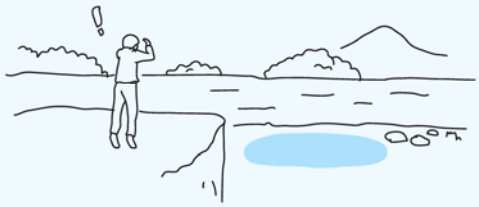
この計画は、そこにある水辺を粋に静かに楽しんでみる風流な実験です。
水辺に数人が集い、日常の風景を少し変えてみるシンプルなプログラムです。
夏の夕暮れの水辺に人が集うと、どんな感じがするかをシェアしてみましょう。

今年のテーマは風景創造力。

何も作らなくていい、
何もない水辺であなたが楽しめば、それだけで新しい風景が生まれる。

水辺で乾杯アクション5カ条

1
事前に水辺を感じられる、
それっぽい場所を選んでおきましょう。



2
青い物を身につけるなどの粋な趣向が
それなりの一体感を作ります。



3
お気に入りの一品を持って水辺に集まる
不思議な感じを味わいましょう。



4
長居はせず滞在は30分程度として、
原状回復し速やかに退去しましょう。



5
そのまま帰るのは淋しいので、
場所を変えて飲むのもいいでしょう。



乾杯写真を投稿して全国とつながりましょう。
当日、WEBサイトでみなさんの乾杯の写真が投稿できます。
https://mizcan.mizbering.jp/



当時刻、天候が不安定な場所もあります。水辺は特に注意が必要です。当日の乾杯を完全無事故で乗り切る配慮をお願いいたします。

水辺を楽しむ大人のマナー

①酔わない　飲むのはいいが１杯まで、酔っ払うのはこのあとで。
②見えない　７時は暗いよ。荷物に注意。足元注意。
③落ちない　そんな時間に川に入っちゃ絶対いけません。
④騒がない　大声出したりしちゃいけません。
⑤濡れない　お天気を気にしよう。降りそうだったら即解散。

ミズベリング・プロジェクトとは

かつての賑わいを失ってしまった日本の水辺の新しい活用の可能性を、創造していくプロジェクトです。
ミズベリングは「水辺＋RING(輪)」、「水辺＋R(リノベーション)＋ING(進行形)」の造語。水辺に興味を持つ市民や企業、そして行政が三位一体となって、水辺とまちが一体となった美しい景観と、新しい賑わいを生み出すムーブメントを、つぎつぎと起こしていきます。